

平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	鯖江市文化協議会事業補助金	事業コード	583
-----	---------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 豊かな心を育む文化の薫るまちづくり	属性 文化・芸術	基本施策 歴史・伝統・文化を伝承し創造する	実施施策 芸術文化の振興	2051
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	文化課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	文化振興に寄与する文化団体の育成を図る。				
	概要	鯖江市文化協議会に対する補助金の交付				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	市において補助金を交付。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	構成団体の数		団体	目標値	33	34	34	35	35
				実績値	33	33			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	構成団体の構成員数		人	目標値	350	350	350	350	350
				実績値	360	360			
	計算根拠	構成員の増加は活動の活性化を示す		達成率(%)	102.9	102.9			
				ランク	A	A			
		実数値							

事業費/千円	区分	H23(2011)	H24(2012)	事業委員	正規職員		タイプ	会計	一般会計
	予算額	2,150	2,150		臨時・嘱託			事業タイプ	単独事業
	決算額	2,150			※所要時間	16		経費区分	補助費等
	繰越額	0	0						

平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	心のゆとりややすらぎを求める風潮から、市民の市民主体の文化芸術活動に対するニーズは十分にある。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	市民が主体となった文化振興の中心的団体である文化協議会への助成は、行政が行うべきである。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名		
		根拠		
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 事業名		
		根拠		
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	補助金であるので、補助団体が事業を縮小しない限り困難である。		
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	市が交付する補助金であるので、今以上に財源を確保する方法はない。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	補助金であるので、所管課の指導は必要であるが、補助金を増額しても、基本的には、文化協議会自体の事業であり、成果の向上についても、協議会で考えることである。		

ACTION	【平成24年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>	【平成25年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成24年度取組み 鯖江市文化協議会に対して、市民が主体の文化振興事業を実施してもらうために補助金を交付する。	平成25年度計画 鯖江市文化協議会に対して、市民が主体の文化振興事業を実施してもらうために補助金を交付する。

【H25提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施			